会議結果報告書

１　会議の名称
令和４年度光市防災会議

２　開催日時
令和４年 11 月７日（月）　午後１時 30 分から午後２時 30 分

３　開催場所
光市役所３階　大会議室１・２号室

４　出席人数
光市防災会議委員　36 人中 36 人（代理出席６人を含む。）

５　公開・一部公開の別
公開

６　会議の議事録
（１）開会

（２）市長あいさつ
皆様方におかれましては大変お忙しい中、この会議にご参集いただきました。本当にありがとうございます。
本会議は、本市の防災計画、これを各関係機関のご助言によって、改正するために皆様方にお集まりいただくわけであります。皆様方におかれましては、ぜひ活発なご意見を賜りたいと思っています。
ご案内のように、全国各地で災害が起こらない年がないほど、災害がたくさん起こっているわけであります。私どもも災害に強いまちを作るために様々な諸策の計画を立て、実行しているわけであります。
特に本市は、防災指令拠点施設、これに取組んでいるところであります。先般の議会におきましても、この関連議案等が議決をいただきました。早速ではありますが、防災指令拠点施設に取り掛かろうと今、鋭意努力を重ねているところあります。令和６年３月には、この施設も完成することになっています。詳しいことは後で担当が申し上げますが、是非、皆様方と一緒にこのまちを災害に強いまちにしていきたいというふうに思っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。
そして、あまり集まる機会がなかったわけでありますが、このようにご

参集いただき、顔の見える関係を作りながら、ソフト・ハード共に強い防災のまちを作りたいと思いますのでご協力をお願いします。本日はよろしくお願いいたします。

（３）委員自己紹介（省略）

（４）議題１「令和４年度光市地域防災計画の修正（案）について」

ア　事務局より概要を説明（資料参照）

（ア）令和４年度山口県地域防災計画の修正に伴うもの

（イ）関係機関の見直しによるもの

（ウ）市の見直しによるもの

イ　質疑応答

なし

ウ　採決について

異議なし。山口県へ報告を行うことを確認。

（５）令和４年度光市防災の取組状況（説明）

ア　令和４年度防災関連事業の概要について

・防災危機管理課より資料を基に説明（資料参照）

イ　質疑応答

廣田委員：　光市医師会の廣田と申します。(6) の防災会議以降に締結した協定で、包括連携の関係の物品の提供があったんですが、濃度が濃くて簡単に飲んではいけないものを配布しようとしたことがあり、止めたことがあります。物資の中身が適切なものかどうかの点検について関係各所でどのようになっているのか。

防災危機管理課長：　物資協定の関係で調達した物資の内容の点検ということでしょうか。

廣田委員：　そうですね。３歳児検診のときに OS-1 ゼリーを配っていたんです。本当は飲ましてはいけない。医師の指示のもとに飲ませなさいと書いてあるんです。簡単に飲ませたら危ない。検診の時に止めた経緯があります。

防災危機管理課長：　分かりました。災害時に協定の関係で物資調達をする場合には、例えば、避難所で危険性があるもの、注意が必要なものを調達した場合には、避難所の方でそういった注意喚起、またはお渡しするときにそういったお話をさせていただき、お渡しをするといった手続きになっております。

先生の方からおっしゃられたところについては、所管の方に

情報共有をさせていただいて、調達や配布に関しては、十分注意するようにというようなお話をさせていただけたらと考えております。

廣田委員：　ありがとうございました。被災した状態で全身の状態が悪い時に不適切なものを渡すと、良くない。実際に OS-1 の裏を見ると医師の指示があって飲みなさいと書いてある。このようなものはなかなか売っていない。良く効くんです。効くということはよく確認が必要であるということです。

会　　長：　貴重なご意見ありがとうございました。

（６）高潮ハザードマップ改訂事業について

ア　高潮ハザードマップ改訂事業について

・防災危機管理課より資料を基に説明（資料参照）

イ　質疑応答

なし

（７）光市防災指令拠点整備事業について

ア　光市防災指令拠点整備事業について

・防災危機管理課より資料を基に説明（資料参照）

イ　質疑応答

なし

（８）その他（情報交換、意見交換等）

経済部長：防災の取組について経済部資料を基に説明（資料参照）

建設部長：防災の取組について建設部資料を基に説明（資料参照）

消 防 長：令和４年１月１日から令和４年９月 30 日までの救急概要及び火災概要について、資料を基に説明（資料参照）。

中原委員：　肢体不自由児（者）父母の会の中原です。前から話をさせていただいていますが、ハザードマップには、避難場所は書かれているんですが、トイレの件です。障害者、例えば車いすを利用している方とか寝たきりの方、お年寄りで体が不自由な方はトイレをするときに非常に時間もかかるし手間もかかります。そういうところに身障者用のトイレ、小さなお子さんを連れておられる方がオムツを換えるための多目的トイレとかそういう類のものを避難施設として指定しているのであれば、そういう設備をつけて欲しい。

例えば、１階にはありますけど、水が出てきました、洪水に

なりました。垂直避難して２階に上がった時に２階にはない。では、どうするか。１日で水が引けばいいんですが、２日も３日もかかるようなときに１階が使えなくなったとき、２階に避難している人のトイレをどうするか。避難場所に指定している建物については、そういったことをチェックしていただいて、なければできるだけ速やかに設置をしていただく。浅江のコミュニティセンターは、車いすで２階に上がろうとした場合、外に通路がある。雨が降った場合、大変である。身障者に使いやすい避難場所にしていただくようにお願いしたい。

ハザードマップについては、建物にどういった設備があるのか、トイレはどういったトイレがあるのか一緒に記載していただくと避難場所を選定するときに役に立つと思いますのでお願いしたい。

防災危機管理課長：　中原委員さんから大きく２点ご要望いただきました。まず、１点目の施設整備に関しましては、通常の施設利用、この辺を含めて、所管の方と検討していきたいというふうに考えております。

また、ハザードマップに関してのトイレ関係の表示についてですが、先ほど係長の方から今年度の事業で高潮ハザードマップを改訂するというお話をさせていただきました。今まさにどういったレイアウトにするかなど、その辺の検討を業者の方からの案も踏まえてしているところでございます。そうした中で、紙面が限られていますので、どこまで載せることができるか、ご発言の趣旨を十分踏まえたうえで、検討させていただきたいというふうに考えております。

それともう１点、避難所に関するトイレの関係ですが、これは昨年、ご指摘をいただきまして、今年度、私どものホームページに避難所の一覧というのがあるんですけど、ここに今のバリアフリートイレがあるかないか、こういった形の記載を追加した形に改めさせていただいておりますので、是非ご覧いただけたらというふうに考えております。

（９）閉会

７　問い合わせ先

光市防災危機管理課防災危機管理係（電話番号：0833-72-1403）